

アルファ・ウイン 企業調査レポート

デジタルメディアプロフェッショナル (3652 東証マザーズ) 発行日：2018/2/20

アルファ・ウイン 調査部
<http://www.awincap.jp/>

● 決算速報

◆ グラフィックス技術に特化した研究開発型ファブレス半導体ベンダー

・デジタルメディアプロフェッショナル（以下、同社）は、同社が独自に開発したグラフィックス技術をライセンス供与、またはこれを組み込んだ LSI 製品の生産を外部委託し販売する研究開発型ファブレス半導体ベンダーである。

◆ 2018 年 3 月期第 3 四半期決算～増収効果で営業利益黒字転換

- ・同社の 2018/3 期第 3 四半期累計（以下、3Q）業績は、売上高 626 百万円（前年同期比 23.7%増）、営業利益 40 百万円（前年同期損失 226 百万円）、経常利益 43 百万円（前年同期損失 220 百万円）、当期純利益 86 百万円（前年同期損失 313 百万円）であった。
- ・事業別売上高は以下の通りである。
 - ア）IP コアライセンス事業は 291 百万円（前年同期比 53%増）。新規ライセンス、既存顧客向けのランニングロイヤリティ収入が好調であった。
 - イ）LSI 製品事業は 11 百万円（前年同期は 0 百万円）。アミューズメント機器向け画像処理プロセッサ「RS1」のエンジニアリング・サンプル品の出荷による売上計上となった。
 - ウ）その他の事業は 323 百万円（前年同期比 3%増）。NEDO 向けの受託開発売上その他、住友三井オートサービスが提供するドライブレコーダー動画の自動解析サービスに採用された同社の人工知能 (AI) 製品である「ZIA Classifier」関連の売上高が計上された。また、AI(人工知能)関連の受託開発が堅調に推移した。
- ・売上総利益率は前年同期比 0.6%ポイント改善の 66.7%であった。販売費及び一般管理費（以下、販管費）は、主に研究開発費が前年同期に比べ 202 百万円減少したことから、同 183 百万円減の 377 百万円（同 32.7%減）であった。販管費減から営業利益は 2Q 決算に続き黒字を維持した。
- ・3Q 末総資産は 1,909 百万円（前期末比 129 百万円増）となった。自己資本は前期末比 153 百万円増加し 1,820 百万円となったことから、自己資本比率は同 1.7%ポイント上昇し 95.3%であった。

◆ 2018 年 3 月期業績予想を修正

- ・同社は 2018/3 期業績予想を、売上高 1,000 百万円（前期比 44.0%増、前回予想 1,100 百万円）、営業利益 70 百万円（前期損失額 263 百万円、同 90 百万円の損失）、当期純利益 110 百万円（前期損失額 365 百万円、同 39 百万円の損失）に修正した。
- ・売上高予想は前回予想を下回るものの、利益面では IP コアライセンス事業とその他の事業に含まれる AI 関連の受託開発が、同社の想定を上回る見通しのため上方修正したものである。
- ・アルファ・ウイン調査部（以下、当調査部）の 2018/3 期予想も従来予想（売上高 1,150 百万円、営業損失 10 百万円、経常損失 10 百万円、当期純利益 41 百万円）を修正し、会社予想並みの売上高及び利益見通しに修正する。
- ・事業別売上高予想は、IP コアライセンス事業では 350 百万円を 360 百万円（前期比 42.3%増）、LSI 製品事業は 450 百万円を 200 百万円（同 200 倍）、その他の事業は 350 百万円を 440 百万円（同 0.2%増）に修正した。LSI 製品事業の売上高予想を減額修正したのは、アミューズメント機器メーカーの新製品開

決算メモ

1/4

アルファ・ウイン企業調査レポート(以下、本レポート)は、掲載企業のご依頼によりアルファ・ウイン・キャピタル株式会社(以下、弊社)が企業内容の説明を目的に作成したもので、投資の勧誘や推奨を意図したものではありません。本レポートに掲載された内容は作成日における情報に基づくものであり、予告なしに変更される場合があります。本レポートに掲載された情報の正確性・信頼性・完全性・妥当性・適合性について、いかなる表明・保証をするものではなく、一切の責任又は義務を負わないものとします。弊社は、本レポートの配信に関して閲覧した投資家の皆様の本レポートを利用したこと、又は本レポートに依拠したことによる直接・間接の損失や逸失利益及び損害を含むいかなる結果についても責任を負いません。最終投資判断は投資家ご自身においてなされなければならず、投資に対する一切の責任は閲覧した投資家の皆様にあります。また、本件に関する知的所有権は弊社に帰属し、許可なく複製、転写、引用、翻訳等を行うことを禁じます。

発が遅延傾向にあるため、前回予想より出荷数量の減少を見込むためである。その他の事業の売上高予想を増額修正したのは、AI 関連の受託開発の受注が好調なためである。

- ・営業利益以下の利益予想を増額修正したのは、売上高予想の修正による総利益予想を減額修正したものの、研究開発費が前回想定より減少する見通しであるためである。

◆ 2019 年 3 月期業績予想を修正

- ・2018/3 期業績予想を見直したこともあり、当調査部の 2019/3 期の業績予想も見直した。新たな 2019/3 期業績予想は、売上高 1,200 百万円（今期予想比 20.0%増、前回予想 1,450 百万円）、営業利益 300 百万円（同 4.3 倍、同 140 百万円）、当期純利益 270 百万円（同 2.5 倍、同 139 百万円）である。
- ・事業別売上高予想は、IP コアライセンス事業では 360 百万円（今期見込み比横ばい、前回予想 300 百万円）、LSI 製品事業は 440 百万円（同 2.2 倍、同 900 百万円）、その他の事業は 400 百万円（同 9.1%減、250 百万円）に修正した。IP コアライセンス事業の売上高予想を増額したのは、ゲーム機器向けは弱含むもデジタルカメラ向け等の既存顧客からのロイヤリティの好調を見込むため。LSI 製品事業の売上高予想を減額修正したのは、2018/3 期同様にアミューズメント機器メーカーの新製品開発が遅延傾向にあるためである。その他の事業の売上高予想を増額修正したのは、AI 関連の受託開発の好調持続を見込むためである。
- ・営業利益以下の利益予想を増額修正したのは、アミューズメント機器メーカー向けの LSI の次世代開発が先送りになると想定したことによる研究開発費の縮小により販管費が前回想定より減額を見込んだためである。

【 3652 デジタルメディアプロフェッショナル 業種：情報・通信業 】

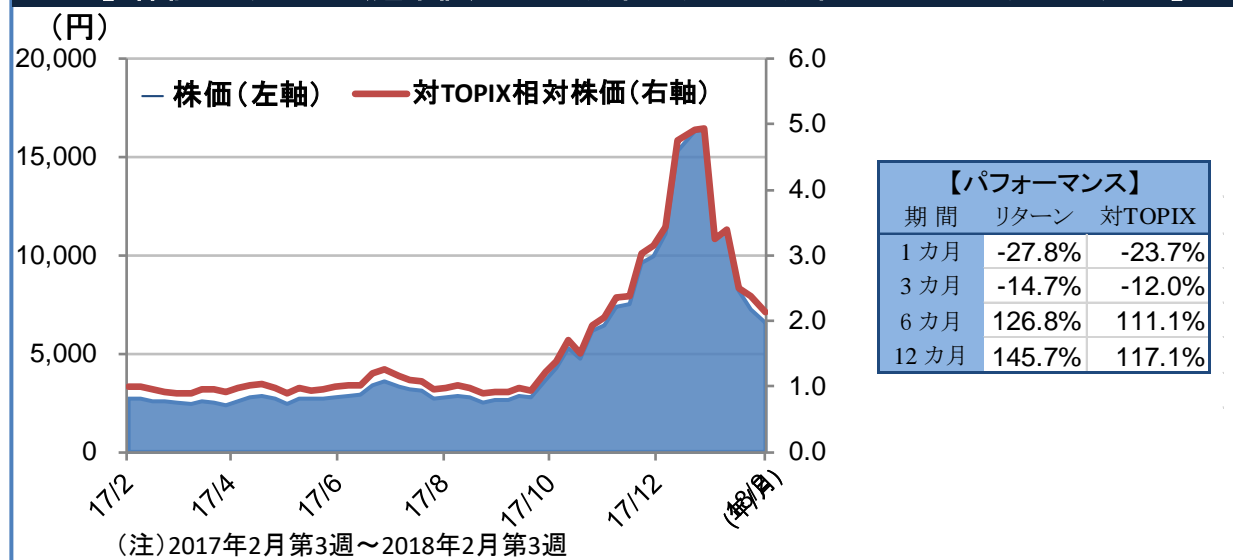
決算期	売上高 (百万円)	前期比 (%)	営業利益 (百万円)	前期比 (%)	経常利益 (百万円)	前期比 (%)	純利益 (百万円)	前期比 (%)	EPS (円)	BPS (円)	配当金 (円)
2015/3	464	30.6	-462	—	-265	—	-311	—	-120.62	762.65	0.0
2016/3	733	58.1	-176	—	-193	—	-64	—	-23.89	736.12	0.0
2017/3	694	-5.4	-263	—	-262	—	-365	—	-134.37	609.89	0.0
2018/3 CE	1,000	44.0	70	—	70	—	110	—	39.94	—	0.0
2018/3 E	1,000	44.0	70	—	70	—	110	—	39.94	644.43	0.0
2019/3 E	1,200	20.0	300	328.6	300	328.6	270	144.1	98.06	742.49	0.0
2017/3 3Q	506	60.5	-226	—	-220	—	-313	—	-115.53	624.76	—
2018/3 3Q	626	23.7	40	—	43	—	86	—	31.57	657.57	—

(注) CE：会社予想、E：アルファ・ウイン調査部予想、3Q：第3四半期累計

【 株価・バリュエーション指標：3652 デジタルメディアプロフェッショナル 】

項目	2018/2/16	項目	PER (倍)	PBR (倍)	配当利回り	配当性向
株価 (円)	6,560	前期実績	—	8.8	—	—
発行済株式数 (千株)	2,769	今期予想	164.2	10.2	—	—
時価総額 (百万円)	18,165	来期予想	66.9	8.8	—	—
潜在株式数 (千株)	83	前期末自己資本比率	93.6%	前期ROE	-19.9%	

【 株価チャート (週末値) 3652 デジタルメディアプロフェッショナル 】



ディスクレーマー

アルファ・ウイン企業調査レポート（以下、本レポート）は、掲載企業のご依頼によりアルファ・ウイン・キャピタル株式会社（以下、弊社）が作成したものです。

本レポートは、投資の勧誘や推奨を意図したものではありません。弊社は投資家の皆様が本レポートを利用したこと、又は本レポートに依拠したことによる直接・間接の損失や逸失利益及び損害を含むいかなる結果についても一切責任を負いません。最終投資判断は投資家ご自身においてなされなければならず、投資に対する一切の責任は閲覧した投資家の皆様にあります。

本レポートの内容は、一般に入手可能な公開情報に基づきアナリストの取材等を経て分析し、客観性・中立性を重視した上で作成されたものです。弊社及び本レポートの作成者等の従事者が、掲載企業の有価証券を既に保有していること、あるいは今後において当該有価証券の売買を行う可能性があります。

本レポートに掲載された内容は作成日における情報に基づくものであり、予告なしに変更される場合があります。本レポートに掲載された情報の正確性・信頼性・完全性・妥当性・適合性について、いかなる表明・保証をするものではなく、一切の責任又は義務を負わないものとします。

本レポートの著作権は弊社に帰属し、許可なく複製、転写、引用、翻訳等を行うことを禁じます。

本レポートについてのお問い合わせは、電子メール [【info@awincap.jp】](mailto:info@awincap.jp)にてお願いいたします。但し、お問い合わせに対し、弊社及び本レポート作成者は返信等の連絡をする義務は負いません。